

九州数学教育会会員様
九州地区各教育委員長様
九州地区各校長様
九州算数・数学担当者様

平成30年5月31日

主催 公益社団法人九州数学教育会
佐賀県数学教育会
後援 公益社団法人日本数学教育学会
佐賀県教育委員会
武雄市教育委員会
佐賀県市町教育委員会連合会
公益財団法人日本教育公務員弘済会佐賀支部

深い学びへの挑戦!!



第72回 九州数学教育会総会 並びに
九州算数・数学教育研究(佐賀)大会の御案内(2次案内)

平成30年7月23日・24日・25日、佐賀県武雄市において標記の大会(略称:九数教佐賀大会)を開催いたします。

新しい学習指導要領は、主体的・対話的で深い学びの視点から従来の学習過程を改善し、いわゆる「学力の三要素」をバランスよく育成することを求めています。算数・数学教育には、日常生活や社会の事象や数学の事象から問題を見だし、主体的に解決できるようにすることにより、これからの社会を生きるのに必要な資質・能力を育むことが期待されます。こうした状況で、佐賀県において算数・数学教育研究大会が開催できますことは、誠に意義深いことと思います。

さて、本大会では、全体の研究主題を「『がばい しりたか!』深い学びを目指す算数・数学教育」と掲げました。変化の激しいこれからの時代を生きる児童生徒が、人生をよりよく生きていくための術として数学を活用し、深く学びを進めてほしいという想いを込めました。御参加いただいた先生方とともに充実した議論を行い、深い学びを実現できるようにするための算数・数学教育の在り方を見いだすきっかけとしたいと考えております。

つきましては、本大会の趣旨や意義を御理解の上、関係の先生方に多数御参加いただきますよう御案内申し上げます。

九州数学教育会会長 飯田 慎 司
佐賀大会実行委員長 瀧川 真 也

1 研究主題 「『がばい しりたか!』深い学びを目指す算数・数学教育」
2 日 程

期日	行 事				会 場			
7/23 (月)	12:30	事務局長会議 (80)			武雄センチュリーホテル			
	14:00	九州数学教育会理事会 (50)						
	15:00	算数・数学教育研修会 (60)						
	16:00	九州数学教育会総会・代表委員会 (90)						
	17:45	レセプション						
7/24 (火)	9:00	受付			【全体会場】 武雄市文化会館大ホール			
	9:30	開会行事 (30)						
	10:00	全体講演 (60)						
	11:00	諸連絡 (10)						
		小学校部会		中学校部会		高等学校部会		
	11:30	部会開会行事 (15)	11:10	移動昼食 (100)	11:30	部会開会行事 (15)	【部会行事・講演会場】 小学校:武雄市文化会館大ホール 中学校:武雄市北方公民館 高等学校:武雄市文化会館小ホール 【分科会会場】 小学校:佐賀県立武雄青陵中学校 中学校:武雄市立北方中学校 高等学校:佐賀県立武雄高等学校	
	11:45	部会講演 (60)	12:50	部会開会行事 (15)	11:45	部会講演 (60)		
	12:45	移動昼食 (75)	13:05	部会講演 (60)	12:45	移動昼食 (75)		
	14:00	分科会① (40)	14:05	移動 (40)	14:00	分科会① (40)		
	14:50	分科会② (40)	14:45	分科会① (40)	14:50	分科会② (40)		
15:40	分科会③ (40)	15:35	分科会② (40)	15:40	分科会③ (40)			
16:30	分科会④ (40)	16:25	分科会③ (40)	16:30	分科会④ (40)			
17:10	終了	17:05	終了	17:10	終了			
7/25 (水)	8:30	受付 (30)		9:00	受付 (30)			【公開授業会場】 小学校:武雄市立御船が丘小学校 中学校:武雄市立北方中学校 高等学校:佐賀県立武雄高等学校
	9:00	公開授業① (45)		9:30	公開授業 (50)			
	10:00	公開授業② (45)		10:35	授業研究 (50)			
	11:00	授業研究 (60)		11:35	終了			
	12:00	終了						

※中学校部会は全体会后、武雄市文化会館から北方公民館までの無料のバスを御利用(復路も)できます。

※高専・大学部会は、両日とも高等学校部会に合流してください。

3 参加費 4,500円

4 大会申込み 必要ありません。

◆ 小学校部会

部会研究主題 「考える楽しさを味わう算数科学習の創造」

24 (火)	開会行事	会場：武雄市文化会館大ホール	11:30～11:45
	部会講演	演題：対話の授業で学びを深めるために、大切にしなければいけないこと 講師：田中 博史 氏 筑波大学附属小学校副校長	11:45～12:45
	分科会	会場：佐賀県立武雄青陵中学校	14:00～17:10

分科会	発表題目	発表者	所 属	発表県	指導助言者
1 教育課程	意欲的に学び、自らの考えや思いを伝え合う児童生徒を育成する小中一貫教育	國瀬 慶太	直方市立直方西小学校	福 岡	今井 一仁 (福岡教育大学) 一木 徹也 (鳥栖市立鳥栖北小学校)
	自分の考えを説明・表現できる力をはぐくむ学習指導	崎田 瑠美	小林市立三松小学校	宮 崎	
	新学習指導要領をふまえた「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善について	仲宗根 広 他5名	那覇市立泊小学校	沖 縄	
	算数の楽しさを味わわせる学習指導法の研究	吉牟田睦美	みやき町立北茂安小学校	佐 賀	
2 学習指導法と評価	知識・技能を活用し、自らの力で思考・判断・表現していく力を育む算数科指導	廣瀬 圭吾	唐津市立相知小学校	佐 賀	森 力 (琉球大学) 白濱 文明 (唐津市立切木小学校)
	主体的、対話的で、深い学びのある授業を実現する算数科学習におけるグループ活動のあり方	真部 崇志	大分市立明野北小学校	大 分	
	「深い学び」につながったと評価できる算数科授業を目指して	林田 亮	佐世保市立木風小学校	長 崎	
	自ら課題を追究する子どもの育成を目指して	本田 貴士	熊本市立小島小学校	熊 本	
3 数と計算	主体的に学び合いながら数理のよさを追求し続ける児童の育成	松島 秀樹	諫早市立本野小学校	長 崎	杉野本勇氣 (長崎大学) 木根 主税 (宮崎大学)
	思考力を育む主体的・対話的な算数科学習の創造	陣内祐佳里	玄海みらい学園 (前期課程)	佐 賀	
	系統性を踏まえた算数科指導の在り方	山崎 斉顕	いちき串木野市立 串木野小学校	鹿児島	
	主体的・対話的で深い学びを支える基礎的・基本的な技能・知識の定着をめざして	山口 賢一	日向市立平岩小中学校	宮 崎	
4 量と測定	量感を育成する算数科指導法の研究	松下 純也	天草市立本渡東小学校	熊 本	山本 信也 (熊本大学) 末次 貴浩 (武雄市立武内小学校)
	4学年「面積」の指導における「主体的な学び」の実現を目指して	新川 元樹	沖縄市立美原小学校	沖 縄	
	協働的に問題を解決する力の向上を目指す算数科学習指導の研究	千々岩宏幸	武雄市立武内小学校	佐 賀	
	「自ら学ぶ力」と、思考力・判断力・表現力を育成するための算数科授業のあり方	小野 尚代	佐伯市立佐伯東小学校	大 分	
5 図形	立体を表現する感覚を育む工夫	大宅 政彦	佐賀市立新栄小学校	佐 賀	川崎 道広 (大分大学) 高添 末広 (佐賀市立若楠小学校)
	学びを生かし、自分の思いや考えを豊かに表現する児童の育成	白濱 亮	時津町立時津東小学校	長 崎	
	ICTと操作活動を取り入れた図形指導の工夫	高本 晃希	阿蘇市立阿蘇小学校	熊 本	
	数学的活動を通して子どもが図形の見方・考え方を働かせる授業のあり方	森山 将志	鹿児島市立清和小学校	鹿児島	
6 数量関係	数学的な思考力・表現力を育む指導の工夫	富高太一郎	別府市立山の手小学校	大 分	和田 信哉 (鹿児島大学) 篠原 一彦 (有田町立大山小学校)
	考える楽しさを味わわせる算数科学習指導	霍田 一仁	築上郡築上町立椎田小学校	福 岡	
	主体的に資料を読み取り、根拠を明らかにして表現することのできる児童の育成を目指して	岩永 輝之	基山町立基山小学校	佐 賀	
	百分率における基礎的・基本的な知識・技能の定着を図る授業の工夫	赤嶺 尚也	豊見城市立とよみ小学校	沖 縄	
7 問題解決	問題解決力を身に付け、算数の楽しさに気付ける児童の育成	鷹巢 真宏	延岡市立延岡小学校	宮 崎	米田 重和 (佐賀大学) 杉本 光史 (鳥栖市立基里小学校)
	問題解決の楽しさを実感できる子どもの育成	豊島 真也	奄美市立奄美小学校	鹿児島	
	深い学びを実現する算数科学習指導	中村 莉子	筑後市立松原小学校	福 岡	
	問題解決学習による思考力・判断力・表現力を高める算数科の授業研究	富永 久美	嬉野市立大草野小学校	佐 賀	

25 (水)	公開授業 授業研究	会場：武雄市立御船が丘小学校	9:00～12:00
--------	--------------	----------------	------------

学 年	単 元	授 業 者 (所属)	指導助言者 (所属)
1 年	20までのかず	井上富久子 (白石町立白石小学校)	今井 一仁 (福岡教育大学)
2 年	ひっ算のしかたを考えよう	池田 大徳 (武雄市立若木小学校)	辻 勝治 (佐賀市立本庄幼稚園)
2 年	形をしらべよう	中島妃早代 (小城市立三日月小学校)	川崎 道広 (大分大学)
	かさ	樋渡 博恵 (武雄市立御船が丘小学校)	和田 信哉 (鹿児島大学)
3 年	重さをはかるう	宮崎 道正 (鹿児島市立七浦小学校)	木根 主税 (宮崎大学)
	ひき算の筆算を使って	平山 翔大 (有田町立有田中部小学校)	杉本 光史 (鳥栖市立基里小学校)
4 年	面積	末安 大祐 (江北町立江北小学校)	森 力 (琉球大学)
	変わり方	古賀 遥平 (武雄市立御船が丘小学校)	末次 貴浩 (武雄市立武内小学校)
5 年	順々に調べて	森山 慧 (武雄市立御船が丘小学校)	山本 信也 (熊本大学)
	平均とその利用	松尾 紘希 (佐賀市立思斎館小学部)	一木 徹也 (鳥栖市立鳥栖北小学校)
6 年	形が同じで大きさがちがう図形を調べよう	米田 純 (佐賀市立西与賀小学校)	杉野本勇氣 (長崎大学)
	立体の体積	成富 隆介 (武雄市立山内西小学校)	高添 末広 (佐賀市立若楠小学校)

◆ 中学校部会

部会研究主題 「自ら考える心を育む数学教育」

24 (火)	開会行事	会場：北方公民館文化ホール	12:50～13:05
	部会講演	演題：教えるとは希望を共に語ること。学ぶとは誠実を胸に刻むこと。 講師：秋山 仁 氏 東京理科大学教授	13:05～14:05
	分科会	会場：北方公民館文化ホール	14:45～17:05

分科会	発表題目	発表者	所属	発表県	指導助言者
1 教育課程	問いをもち、主体的に学びあう子どもを育てる授業の創造	久本健太郎	北九州市立足立中学校	福岡	岩田 耕司 (福岡教育大学) 山口 武志 (鹿児島大学)
	「基礎・基本」及び「思考・表現」を育成するための教育活動の在り方	渡邊 弘彰	鹿児島市立喜入中学校	鹿児島	
	見通しを持ち、自分の考えを表現できる生徒の育成	桑原 英彰	太良町立大浦中学校	佐賀	
2 数と式	「数と式」の領域における学習意欲の向上	荒谷 浩	薩摩川内市立樋脇中学校	鹿児島	島袋 修 (長崎大学) 植松 正綱 (塩田中学校)
	主体的・対話的で深い学びを活かした授業展開	横尾 美紀	佐賀市立諸富中学校	佐賀	
	数学的活動を生かし、数学的な思考力・表現力を育成する授業展開	富来 彩子	佐伯市立本匠中学校	大分	
3 関数・資料の活用	生徒が主体的に取り組む環境の中で、自然と活用する力が身につく授業づくり	下西 敬	佐賀市立大和中学校	佐賀	添田 佳伸 (宮崎大学) 三浦 和輝 (佐賀県教育センター)
	数学的活動の充実を通して、学ぶ喜びを育む指導の工夫	丸尾 裕介	人吉市立第一中学校	熊本	
	関数分野の学力向上を図る小中連携	岩崎 大空	佐世保市立小佐々中学校	長崎	
4 図形	根拠となることがらを意識した図形領域の指導	吉里 泰志	菊池市立泗水中学校	熊本	庄田 敏宏 (佐賀大学) 糸山 信康 (松梅中学校)
	意欲を高める学習指導の工夫	吉田 一彦	上峰町立上峰中学校	佐賀	
	図形を静的な見方から動的な見方に変えて、証明の一般性が検証できる生徒を育てる学習指導	片桐 杏莉	糸島市立前原東中学校	福岡	
5 数学的な考え方	数学的な見方・考え方を育み、生徒が主体的に取り組む授業の工夫	小川 朋子	多久市立東原庫舎東部校	佐賀	中川 裕之 (大分大学) 井手 瑞樹 (多良中学校)
	より確かに、より豊かに学びを体感する数学教育	橋本 洋	長崎市立土井首中学校	長崎	
	数学的な思考力・表現力を育む授業づくりの工夫	佐久田浩伸	宮古島市立北中学校	沖縄	
6 学習指導法	「生きていく力を育てる」という視点から見た数学の指導はどうあればよいか	赤嶺 直和	竹田市立久住中学校	大分	日熊 隆則 (琉球大学) 直塚 裕典 (田代中学校)
	発見し実感する数学	江副留美子	佐賀市立成章中学校	佐賀	
	数学的な見方・考え方を育む指導法の工夫	井島沙央理	宮崎市立久峰中学校	宮崎	
7 評価	説明力を伸ばす指導と評価の在り方	甲斐 まり	日向市立富島中学校	宮崎	吉村 昇 (熊本大学) 嘉村 和久 (基山中学校)
	学びにつなぐ数学的な見方・考え方を広げるカリキュラム・デザイン	前原 大知	琉球大学教育学部 附属中学校	沖縄	
	数学的な「活用力」を育む手だて	音成 奈美	鳥栖市立田代中学校	佐賀	

25 (水)	公開授業 授業研究	会場：武雄市立北方中学校	9:30～11:35
--------	--------------	--------------	------------

学年	単元	授業者(所属)	指導助言者(所属)	
1 年	文字の式	南里 和哉 (武雄市立武雄中学校)	吉村 昇 (熊本大学)	熊野 辰未 (武雄中学校)
	資料の活用	山田 英美 (武雄市立北方中学校)	中川 裕之 (大分大学)	森 義孝 (佐賀県教育センター)
2 年	一次関数	山口 高司 (佐賀大学教育学部附属中学校)	山口 武志 (鹿児島大学)	納塚 定生 (江北中学校)
	資料の活用	大石 隆基 (白石町立有明中学校)	岩田 耕司 (福岡教育大学)	島袋 修 (長崎大学)
3 年	平方根	小園 絵美 (武雄市立武雄中学校)	添田 佳伸 (宮崎大学)	日熊 隆則 (琉球大学)
	三平方の定理	森田 英樹 (大町町立大町ひじり学園)	庄田 敏宏 (佐賀大学)	淵上 純 (佐賀市教育委員会)

◆ 高等学校部会

部会研究主題 「自ら探求していく心を育む数学教育」

24 (火)	開会行事	会場：武雄市文化会館小ホール	11:30～11:45
	部会講演	演題：数学的活動を重視した高等学校数学科の学習指導 講師：熊倉 啓之 氏 静岡大学大学院教育学領域教授	11:45～12:45
	分科会	会場：佐賀県立武雄高等学校	14:00～17:10

分科会	発表題目	発表者	所 属	発表県	指導助言者
1 教育課程 学習指導法と評価	統計を用いた課題研究の取り組みから見てきたもの ～本校全学科で取り組む課題解決探求学習のスタートに向けて～	川久保晃一	長崎県立大村高等学校	長 崎	飯田 慎司 (福岡教育大学) 牟田 久俊 (佐賀県立武雄高等学校)
	基礎基本的な学力向上のための本校の取り組みと商業高校として専門教科との連携	加行 智章 他1名	宮崎県立延岡商業高等学校	宮 崎	
	本校生徒の実態に即した指導と学習意欲向上への取り組み	橋本健太郎	熊本県立阿蘇中央高等学校	熊 本	
2 学習指導法と評価	指宿高校数学科のチームとしての取り組みについて	小原 羊博 他1名	鹿児島県立指宿高等学校	鹿児島	藤井 良宜 (宮崎大学) 井手口芳季 (佐賀県立鹿島高等学校)
	ICT教育の導入における指導と工夫	山崎 雄平	龍谷高等学校	佐 賀	
	ICT機器を活用した数学指導	金丸 あや	佐賀県立唐津商業高等学校	佐 賀	
	解説動画を用いた主体的な学習の促進	岡 孝郁	佐賀県立三養基高等学校	佐 賀	
3 学習指導法と評価	積極的に自主学習に取り組む姿勢を育てる環境作りの試み ～スマートフォンの活用を通して～	垣花 康夫	沖縄県立那覇高等学校	沖 縄	清水 紀宏 (福岡教育大学) 伊藤 仁一 (椋山女学園大学)
	数学のアクティブラーニング(AL)実践	松本 和光	熊本県立東稜高等学校	熊 本	
	主体的・対話的で深い学びの実現に向けて ～言語活動の充実を通して～	松下慎太郎	宮崎学園中学校・高等学校	宮 崎	
	学力定着へ向けた本校進特コースの取り組み ～「分かる喜び」から「考える楽しみ」へ～	栃澤 純治	文徳高等学校	熊 本	
4 学習指導法と評価 数学Ⅰ・Ⅱ	数学探究の取り組み ～主体的に学び、考えを深めるための工夫～	内 洋隆	鹿児島県立楠隼高等学校	鹿児島	梶本ひろし (長崎大学) 伊禮 三之 (仁愛大学)
	小テストを活用した数学Ⅰ・Ⅱの基礎学力の定着	原山 道永	大分県立杵築高等学校	大 分	
	商業科目「マーケティング」における「数学Ⅰ」データの分析の活用 ～数学科教員と商業科教員の教科横断的な連携授業を通して～	中西 美香	佐賀県立佐賀商業高等学校	佐 賀	
	数学A「課題学習」における授業実践について	向家 拓郎	福岡県立久留米高等学校	福 岡	
5 数学Ⅰ・Ⅱ 数学Ⅲ	大学入試共通テストに向けた作問の取り組みについて	木田 成一 他2名	長崎県立長崎北高等学校	長 崎	大野 貴雄 (大分大学) 愛甲 正 (鹿児島大学)
	数学Ⅰ・Ⅱ 数学的な表現力を高める授業の工夫 (協働的な学び「問題づくり」を用いた記述指導を通して)	渡嘉敷真吾	沖縄県立開邦高等学校	沖 縄	
	数学Ⅱ・Ⅲ 数学的な表現力をはぐくむ授業実践 ～Researcher-Like Activityを取り入れた数学的活動の工夫～	金城 文子	沖縄県立陽明高等学校	沖 縄	
6 大学入試・自由研究	複素数平面の指導方法の考察 (翼を広げさせる授業とは)	砂山 和久	大分県立中津東高等学校	大 分	溝口 佳寛 (九州大学) 川中子 正 (佐賀大学)
	大学入試問題研究を通して考える1年次の授業の在り方について ～数学ⅠⅡの教科書の内容だけで解ける入試問題の研究と分析～	竹嶋 聡太	長崎県立佐世保西高等学校	長 崎	
	大学入試問題から学ぶ高校数学 (体積問題に挑むための空間図形へのアプローチ)	境 正一郎	早稲田佐賀高等学校	佐 賀	
	複素数平面の入試問題研究 (深い理解を促す授業を実践するために)	藤光 大輔	佐賀県立神埼高等学校	佐 賀	
7 大学入試・自由研究	大学入学共通テストに向けた入試問題の出題形式の予測 ～企業発祥の出題形式を通して～	牛島 功治	福岡県立光陵高等学校	福 岡	寺井 直樹 (佐賀大学) 松尾 敏実 (佐賀県立佐賀西高等学校)
	学力定着を図る取り組みについて ～コバ高オリジナル公式集・問題集～	塚田 一久	宮崎県立小林高等学校	宮 崎	
	アクティブラーニングで課題学習に取り組む	姫野 淳一	大分県立大分東高等学校	大 分	
	センター入試確率変数 ～センター試験数学ⅡBで1点でも多く取らせるために～	中濱 一昭	尚志館高等学校	鹿児島	
	数学五輪勉強会の取り組み	三池 司郎	福岡県立筑紫丘高等学校	福 岡	

25 (水)	公開授業 授業研究	会場：佐賀県立武雄高等学校	9:30～11:25
--------	--------------	---------------	------------

学 年	単 元	授 業 者 (所属)	指導助言者 (所属)
1 年	2次関数	浦川 真吾 (敬徳高等学校)	飯田 慎司 (福岡教育大学) 寺井 直樹 (佐賀大学)
	2次関数	福田 勝哉 (佐賀県立鹿島高等学校)	藤井 良宜 (宮崎大学) 井手口芳季 (佐賀県立鹿島高等学校)
2 年	課題学習 (黄金比とフィボナッチ数列・その活用)	岡村 昭範 (佐賀県立伊万里商業高等学校)	清水 紀宏 (福岡教育大学) 伊藤 仁一 (椋山女学園大学)
	数列	松口 雄一 (佐賀県立武雄高等学校)	梶本ひろし (長崎大学) 伊禮 三之 (仁愛大学)
	空間のベクトル	古賀 健一 (佐賀県立武雄高等学校)	大野 貴雄 (大分大学) 愛甲 正 (鹿児島大学)
3 年	積分法とその応用	田中 千晴 (佐賀県立伊万里高等学校)	溝口 佳寛 (九州大学) 川中子 正 (佐賀大学)

◆ 全体講演



演題 「やきものの背景を識る –時代の力と個人の意欲–」

講師 鈴木 由紀夫 氏 (佐賀県立九州陶磁文化館館長)

【プロフィール】

佐賀県生まれ。1977年九州芸術工科大学卒業、79年同大学院修士課程を修了。80年の開館から佐賀県立九州陶磁文化館に学芸員として務め、県文化課勤務を経て、同館に復帰、学芸課長、副館長を歴任して、2010年から館長を務めている。やきものについて、徹底した調査に基づく深い知識をもつ研究者として、またやきものの魅力をユニークな視点から魅力を伝える解説者として著名である。

【共著】

『明治有田 超絶の美』(世界文化社)

『伊万里青磁』(古伊万里刊行会)

『色絵磁器』(講談社)

『古伊万里一見る、買う、使う 人気の和食器の魅力をさぐる』(講談社カルチャーブックス)

など多数

◆ 部会講演

小学校部会



演題 「対話の授業で学びを深めるために、
大切にしなければいけないこと」

講師 田中 博史 氏 (筑波大学附属小学校副校長)

【プロフィール】

1958年山口県生まれ

山口県公立小学校教諭を経て、1991年より筑波大学附属小学校教諭、

2017年より筑波大学附属小学校副校長、現在に至る。

筑波大学非常勤講師、全国算数授業研究会会長、学校図書教科書「小学校算数」監修委員、日本数学教育学会出版部幹事

【著書】

『子どもと接するとき本当に大切にすること』(キノブックス)

『子どもが変わる接し方』(東洋館出版社)

『算数的表現力を育てる授業』(東洋館出版社)

『対話でつくる算数授業』(文溪堂)

など多数

中学校部会



演題 「教えるとは希望を共に語ること。
学ぶとは誠実を胸に刻むこと。」

講師 秋山 仁 氏 (東京理科大学教授)

【プロフィール】

東京生まれ。理学博士。現在、東京理科大学理数教育研究センター長、近代科学資料館長、ヨーロッパ科学院会員。現在までに中国南開大学、カタールニヤ工科大学、サントドミンゴ自治大学、泰国チュラロンコーン大学等の数十の大学で教鞭を執る。

[1、2]-因子定理、線形樹化数予想、道染色数、無交差単体存在定理、自己補ブロック数え上げ、四面体タイル定理、充填多面体元素定理、図形変身定理、対角線平方和定理、切断サイクル存在定理、万能升定理などグラフ理論、離散幾何学の分野で百数十編の論文を専門誌に発表。一方、NHKテレビやラジオなどの数学講座で数学の有用性や魅力をわかりやすく伝えている。2017年より、ドミニカ共和国の数学支援プロジェクトに参加し、数学教育の普及に取り組んでいる。

【著書】

『A Day's Adventure in Math Wonderland』(World Scientific、2008年)

『Factors & Factorizations of Graphs』(Springer、2011年)

『Treks into Intuitive Geometry』(Springer、2015年)

『発見的教授法による数学シリーズ(全7巻)』(森北出版、2014年)

『教育羅針盤』(信濃毎日新聞社、2017年) など 約250冊。

高等学校部会



演題 「数学的活動を重視した高等学校数学科の学習指導」

講師 熊倉 啓之 氏 (静岡大学学術院教育学領域教授)

【プロフィール】

1958年埼玉県生まれ。84年、早稲田大学大学院理工学研究科を修了し、84年から2004年まで筑波大学附属駒場中・高等学校数学科教諭を務める。

静岡大学教育学部助教授を経て、07年より現職、専門は、数学教育学であり、望ましい数学教育の在り方について研究している。新学習指導要領作成に向けた中央教育審議会専門委員を務めた。

【著書】

『なるほど! いっぱい中学数学』(日本評論社)

『数学的な思考力・表現力を鍛える授業24』編著(明治図書)

『フィンランドの算数・数学教育「個の自立」と「活用力の育成」を重視した学び』編著(明石書店)

高等学校数学教育研究会編『高等学校 数学教育の展開』分担執筆(聖文新社)

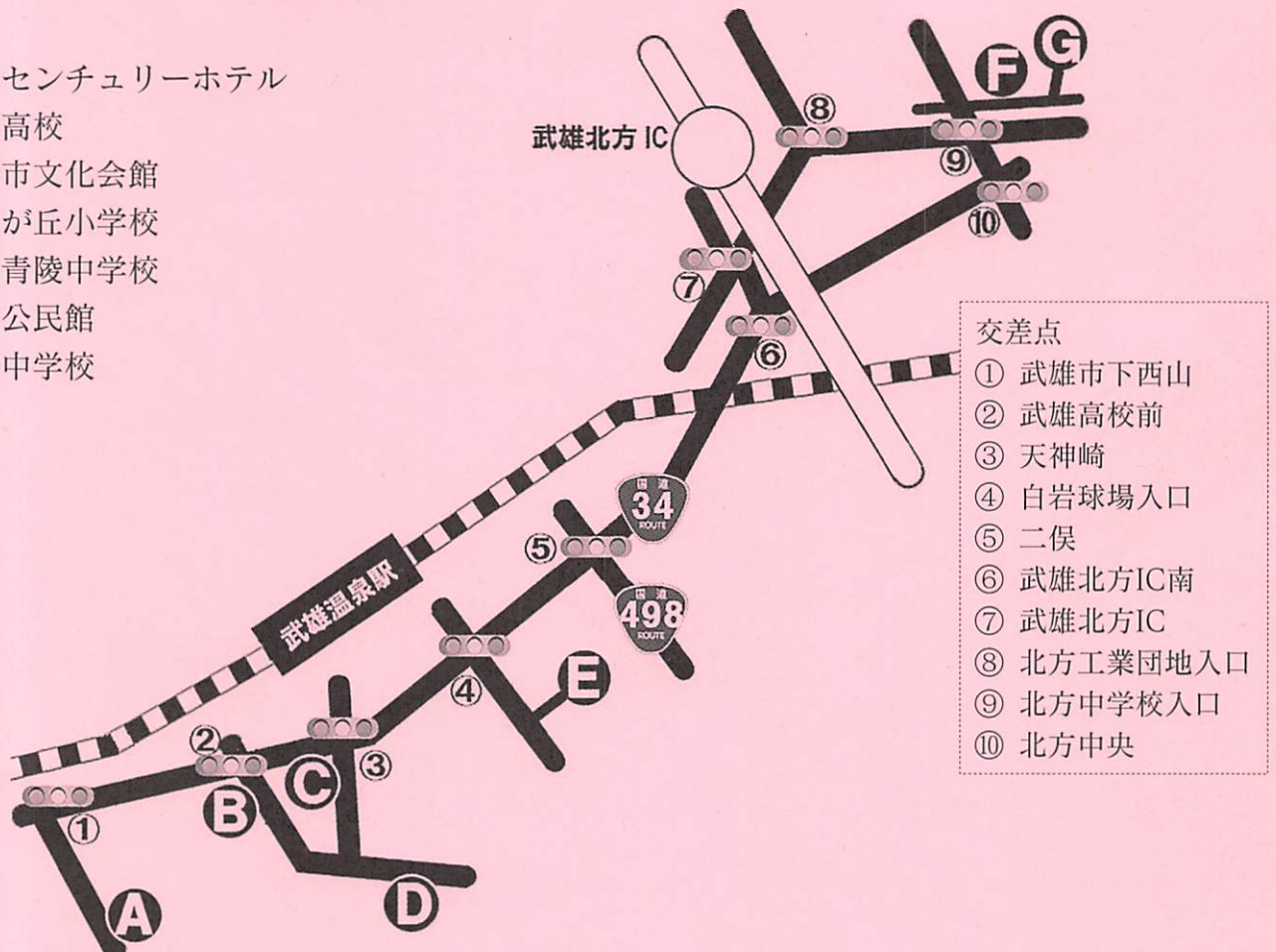
『アクティブ・ラーニングを位置付けた高校数学の授業プラン』分担執筆(明治図書)

など多数

- 5 宿泊案内 大会ホームページにて、JTBより紹介しています。
 武雄市内の宿泊については部屋数が限られていますので、御要望にお応えできない場合があります。
- 6 弁当販売 7月24日(火)は、文化会館にて弁当を販売(事前申込み不要)いたします。
- 7 大会案内URL <http://sagasugaku.net>

❖ 各会場案内図

- A 武雄センチュリーホテル
- B 武雄高校
- C 武雄市文化会館
- D 御船が丘小学校
- E 武雄青陵中学校
- F 北方公民館
- G 北方中学校



❖ 各会場及び事務局

会 場	住 所	連 絡 先
武雄センチュリーホテル	武雄市武雄町大字武雄4075番地13	0954(22)2200
武雄市文化会館	武雄市武雄町大字武雄5538番地1	0954(23)5165
佐賀県立武雄青陵中学校	武雄市武雄町大字永島13233番地2	0954(22)3177
武雄市立御船が丘小学校	武雄市武雄町大字武雄4595番地	0954(23)8660
武雄市北方公民館	武雄市北方町大字大崎2217番地	0954(36)2515
武雄市立北方中学校	武雄市北方町大字志久2384番地2	0954(36)2069
佐賀県立武雄高等学校	武雄市武雄町大字武雄5540番地2	0954(22)3103

事 務 局	代 表	住 所	連 絡 先
大会本部 佐賀県立武雄高等学校	梶原 俊 夫	武雄市武雄町大字武雄5540番地2	0954(22)3103
小 学 校 佐賀大学教育学部附属小学校	立 石 耕 一	佐賀市城内二丁目17番3号	0952(26)1005
中 学 校 佐賀大学教育学部附属中学校	溝 田 貴 章	佐賀市城内一丁目14番4号	0952(26)1001
高等学校 佐賀県立鹿島高等学校	西 村 理 生	鹿島市大字高津原462番地	0954(62)4136